

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア

ハナモモ通信

2017年 1月

【発行】河北新報普及センター
 【協力】尚絅学院大 河北仙阪
 【エリア】名取市内
 【部数】11,600部
 【電話】022(266)2991



舞い上がれ！するめ天旗

ゆりが丘で凧作り体験

小学生と未就学児を対象とした、江戸時代から仙台地方に伝わる凧「するめ天旗」作りが12月17日、ゆりが丘公民館で開催されました。

スルメに似ていることから「するめてんばた」と呼ばれているそうです。

するめ天旗は2本の竹ひごを十文字に組み合わせ、横木をしならせて作る独特な形状の凧です。形が干し

講師の武田雄雄さんは名取地区を中心に、地域で開催される凧作り教室での製作指導と凧揚げ指導を行っています。武田さんの凧への情熱は熱く、するめ天旗の命である竹ひご（骨木）



するめ天旗できた～



親子で一緒に

は、全て愛島産の竹を使用するということだわりのがあります。子どもたちからは「うまく作れるかな？」「糸結びができないかも」と、はじめは不安な声も聞こえていました。

武田さんは上手な切り込みを入れるコツ、竹ひご貼りの裏ワザ、あつという間に糸の付け外しができちゃう方法をわかりやすく伝授。するとどうでしょう、

作り始めてから2時間程度で全員見事なするめ天旗が完成。「早く凧揚げに行こう！」子どもたちは大喜びでした。

この日はほどよい風が吹く凧揚げには最高の天気。するめ天旗は子どもたちの夢を乗せて大空高く舞い上がりました。

武田さんは「子どもたちにもちろん、凧揚げの経験がない若いお父さんやお母さんも多いはず。するめ天旗の伝承はもとより、凧の楽しさを広い世代に知ってもらえればうれしい」と話してくれました。

子どもたちにとって最高の思い出になったことでしょう。（影山）



▼武田雄雄（たけだ たかお）

昭和22年10月8日生まれ（67歳）

小学校勤務27年。名取市立不二が丘小学校校長を経て、現在は名取市教育委員会教育長職務代行委員を務める。仙台凧の会員でもある。



今月から登場！

はじめまして

「ハナモモちゃん」です

昨年9月、創刊1周年座談会での話。ワイワイガヤガヤ盛り上がる会話の中で、「ハナモモのゆるキャラでも作ってみようか？」との提案が…。その後、学生記者たちは試行錯誤してさまざまなキャラクターたちを考案。学内でのキャラクター総選挙などを経て、今月号から堂々登場です！

名前は「ハナモモちゃん」。名取市の花「ハナモモ」から生まれた妖精！？です。これから毎月登場します。読者の皆さん、よろしくお願ひします。



キャラクター総選挙の様子

原作者は菊地ちひろさん 尚絅学院大（2年）。初めてハナモモの花を見た時、「たくさんのお花がっながって咲いている」という印象を強く受けました。「ハナモモ通信がこれからたくさんのお花がっながりを持つことができるように」という思いを込めてキャラクターを考えました。

顔は名取市の花でハナモモ通信のタイトルにもなっている「ハナモモ」、ヘアピンは名取の特産野菜である「せりの葉」をイメージしています。



ハナモモちゃん 名取市の花、「ハナモモ」から生まれた妖精です。人と人のつながりを大切に思っている。つながりを持つきっかけになるイベントや話題が好き。

正月飾りを作ろう！

子どもたちがしめ縄作りに挑戦！

日本の正月飾りの由来を学習することをねらいとし「しめ縄を作ってみよう！」が、12月17日、名取が丘公民館ホールで行われ小学生16名と父兄が参加しました。

はじめに、講師を務めた東北歴史博物館学芸員の小谷竜介さん(46)から、「しめ縄について「今日作るの



先生のお手本を熱心に見つめる子どもたち

は「とし縄」と言われるもの、玄関や部屋の入口に飾りお正月の神様をお迎えするものです。お年玉は神様からその家の主が命ぜられお年玉に配るもの。神様へお年玉がもらえないかもしれないから、今日はしつかり作りましょう」とユーモアを交えた説明がありました。



お母さんと一緒に



小谷先生

さっそく先生のお手本を見ながら子どもたちも、しめ縄作りにチャレンジ。なれない手の動きに最初はぎこちなかった子どもたちも、先生の指導を受け夢中になって作り上げていきました。



上手にできたよ！

親子で参加した笠松土岐(ひとあか)くん(小2)は「先生にコツを教えてもらったら上手にできた」と満足げでした。お母さんの好英(よしえ)さん(40)は、「先生にしめ縄の由来なども教えてもらいとても勉強になりました。このような講座は機会があれば、または是非参加したい」と話してくれました。

なるほど名取

多賀神社と地名

今回は、高柳に鎮座する多賀神社と地名について紹介します。

多賀神社の住所は名取市高柳下西50。紀元98年日本武尊(やまとたけるのみこと)が東北の地を治めるおり、度重なる戦いと長旅で、重い病にかり、柳の生い茂るこの温暖な地で病氣平癒の祈願



どんと祭を待つ多賀神社

宮城県旧名取郡には、現在の太白区富沢の多賀神社もあり、明治22年(1889)の町村制施行に伴い、その周辺に西多賀村が生まれ、村名は富沢村にあった多賀神社にちなんだ命名と言われ、同時に高柳村の多賀神社周辺は東多賀村となったそうです。



多賀神社の位置と地名の様子

お知らせ

第23回とうほく蘭展&バラとガーデンフェスタ2017が2月23日(木)〜27日(月)、夢メッセみやぎで開催されます。只今前売券好評発売中です。お問い合わせは、河北新報普及センター022-266-2991(富山)まで。



プレゼント企画！

第23回とうほく蘭展&バラとガーデンフェスタ2017のチケットを抽選でペア5名の方にプレゼント！住所、氏名、年齢、電話番号、ハナモモ通信を讀んでの感想、要望などを記入してメールがファクス、または郵送で「KFCハナモモ通信プレゼント」係まで。2月5日締切。

(住所)

〒980-0022

仙台市青葉区五橋1-1-10

(FAX)

227-8333

メール: hanamomo-kfc@kahoku-fc.co.jp